



元気に挨拶 笑顔で挑戦 夢が広がる大北小

大北がより

学校評価号①

令和6年 10月 18日

練馬区立大泉北小学校

校長 松井 貴子

<https://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>大泉北小学校/

学校は、「学ぶ」ところです。児童自ら楽しい学校づくりを意識し、自分が今何をすることがよいのかを考え行動したり、社会マナーを守ることで、安全で安心、みんなが気持ちよく生活ができる経験を積めるようにしたりします。令和6年7月に児童による学校評価児童アンケート20項目の結果と2学期からの教育活動の取り組みの改善や重点をお知らせします。

先日は開校50周年記念運動会へ温かいご声援をいただき感謝申し上げます。お陰様で伝説の運動会を会場一体となり、創りあげることができました。引き続き、周年をチャンスとし、子供たちに感謝の気持ちを持ち、学校行事などで活躍できるように、保護者・地域の皆様、関係機関の皆様に御支援賜りたいと存じます。

◎令和6年7月 大泉北小学校児童アンケート結果より 児童数510名(回収率93%)

肯定的な回答85%以上の項目

2	あなたは、友達と話し合い、仲良く活動していますか。	96.9%
10	あなたは、みんなで決めた目標や学校のきまり、交通ルールなどを守っていますか。	96.2%
14	あなたは、「自分の身は自分で守る」ために、避難訓練の約束やSNSルールなどを守り、安全行動をしていますか。	95.9%
1	学校は楽しいですか。	91.0%
5	あなたは、相手の話を「目と耳と心」でしっかり聞こうとしていますか。	90.8%
7	学校の授業は楽しくわかりやすいですか。	89.6%
8	あなたは、タブレットPCを使って楽しく勉強をしていますか。	89.3%
17	あなたは、友達のよいところを伝えたり、感謝の気持ちを言葉にしたりしていますか。	88.4%
4	あなたは、すすんであいさつや返事をしていますか。	88.1%
3	あなたは、いろいろなことも目標をもって、笑顔で（または、粘り強く）挑戦していますか。	88.0%
16	あなたは、友達や学校のみんなの役に立つことを考えたり、行動したりしていますか。	87.6%

肯定的な意見が80%以上85%未満の項目

9	あなたは、早寝・早起き・朝ごはんを守って生活できていますか。	84.3%
11	先生方（心のふれあい相談員・スクールカウンセラー・生活支員・あおぞらルームも含む）は相談しやすいですか。	83.7%
12	あなたは、自分で学習計画を立て、宿題や家庭学習に取り組んでいますか。	82.7%
13	あなたは、お家の人に学校での出来事や様子をよく話していますか。	80.4%
15	あなたは、すすんで運動したり、外で遊んだりしていますか。	80.8%

肯定的な意見が80%未満の項目

19	あなたは、夢や目標について考えたり、他の人と話したりしていますか。	77.4%
6	あなたは、すすんで読書をしていますか。（辞書や図鑑、新聞、電子書籍を含む）	73.9%
18	あなたは、自分のよいところを言えますか。	69.4%

楽しい学校について 項目1 感謝の気持ちを持ち、楽しさの質を高めよう！

「Youは何しに学校へ？」と全校朝会で質問すると「勉強！」と元気な声で応答してくれる子供たちです。

学校生活では学ぶことはいろいろあります。一人一人の学習課題も違います。ですから、目的意識をもって学校にくと充実感が違います。ねらいの明確な授業と互いを認め合う温かな学級の中で、子供たちは自分の事として行動できるように、「なぜそれをするのか？」「どのようにするとよいか？」について考え、仲間と協力して行動し、工夫して取り組んでいきます。

さて、今回は令和6年度後半、重点的に意識して課題改善を図る3項目についてお知らせします。

「なりたい自分になるために」 項目19

「夢や目標について考えたり、他の人と話したりしていますか」については、夢の実現に向けた大切なプロセスを日常的に意識して学校生活していくことの質問です。目的がはっきりしていると、そこにいたる様々なアプローチについてアドバイスを受けやすくなります。友達や教師、保護者、関係機関の人と話すことや価値付けてもらうことは、客観的に自分を捉え改善する自己効力感の向上につながります。

お手本となる他の友達の成功体験を目のあたりにして「自分にできそう！」「自分にもできるかも」と感じる代理体験が学習の場面ではたくさんあります。例えば、運動会などの行事では、けやき班など他学年児童がよかったこと見付け、メッセージを贈り合うことも成功体験となって蓄積されていきます。なりたい自分になるために、より一層キャリア教育目標を意識して教育活動を展開して参ります。

自己肯定感の向上と自己効力感の向上 項目18

大泉北小学校では、自己肯定感を高めるためにキャリア教育の推進に力を入れています。特別の教科道徳や特別活動を要し各教科領域等でキャリア目標を児童と教師が共有し学びを積み重ねています。向上心が高まると今の自分よりもっとよくなりたい気持ちが強くなり、周りから見ると十分よさはあるのですが、本人にとっては当たり前となり、よいところと捉えにくくなる様子が見られます。そこで今年は意識的に自己効力感をもたせていくことに取り組んでいます。自己効力感を高めることで目標を達成する自信が増し、自己肯定感が向上につながるからです。

2学期は学校行事などで目標に向かって取り組む機会も多くなるので、友達や教師からの価値付けや保護者・地域関係者からの賞賛などにより児童が自分のよさを見付けられるように意識させていきたいと思います。

また、引き続き「キャリア・パスポート」を活用し、自分が成長した点、頑張った点を実感できるように記録の工夫をしていきます。

読書活動の充実 項目6

読書と寿命の関係についてイェール大学の発表によると本を読む人の寿命は2年近く長いといえます。本校では、読書は、語彙力や読解力、想像力を伸ばし、「言葉の力」(=情報を正確に理解した上で相手の表現の意図や背景を推論し、根拠を挙げて自分の考えを述べ、話し合っって課題を解決する力)を身に付けさせていくのにも重要と考えています。また、偉人の話や海外の作品にふれ、互いの文化について理解することで、生きることの意味や幸せについて考え、自分の行動を変えていくことができます。人を引きつける見えない力が読書をしている人には身に付いているそうです。健康寿命によく、学び続ける土台となる読書の習慣を付けていきたいものです。

司書教諭と学校図書館支援員と連携による年間指導計画を確実に実施している成果が毎年少しずつ上がってきています。年間2回の読書旬間には、大泉図書館との連携、お話の会、児童の図書委員会の活動や「校長先生による読み聴かせ」などの取組も引き続き実施し、内容を充実させています。

秋の第2回読書旬間には、オクリンクプラスを使った読書記録ノートで、自分の本棚をつくり、読書財産の確認ができるようにします。各学年児童も先生方も自己の生活に読書を取り入れ語り合います。

1年生では、保護者の皆様に読み聞かせボランティアの募集をしています。子供たちと楽しい時間を共有していただけたら嬉しいです。4年生・5年生はNIE推進実践校として新聞を活用して新たな価値を生みだす取り組みを開始しています。読んだり感想を交流したりして、自分の人生で大切な出会いをして欲しいと思います。